

平成二七年度春季特別展

継体大王 とヤマト

継体大王の意匠を各館に展示

2015年
4月18日(土)
〜
6月14日(日)

主催：奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
後援：朝日新聞社



●関連行事●

【研究講座】
13:00～16:30(開場12:00 聴講無料、申込み不要)
会場：奈良県立橿原考古学研究所講堂

4月26日(日)
坂 靖(当博物館)「継体大王とヤマト」
田中俊明氏(滋賀県立大学教授)「継体大王と武寧王」

5月17日(日) 国際博物館の日記念事業
赤塚次郎氏(NPO法人古代遺跡の里・文化遺産ネットワーク理事長)「尾張連氏と斯夫山古墳」
宮崎康雄氏(高槻市教育委員会文化財課課長)「継体大王と今城塚古墳」

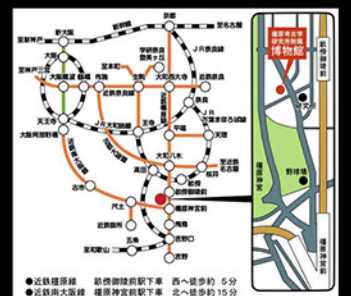
6月7日(日)
小栗明彦(当博物館)「継体大王と尾張型埴輪」
堀大介氏(越前町織田文化歴史館学芸員)「継体大王と越前・若狭の古墳」

【列品解説】
4月26日・5月17日・6月7日 10:30～11:30
(当博物館特別展示室。申込み不要。入館料が必要。)
解説：当博物館学芸員

【道跡見学会】
5月2日(土)「大伴氏の道跡と古墳群」
10:30 当博物館受付前集合(資料配付) 16:30 終了予定
(事前申込み不要。当博物館の入館料、歴史に想う橿原市博物館の入館料が必要です。)
小雨決行・昼食持参
案内：石坂泰士氏(歴史に想う橿原市博物館学芸員)・当博物館学芸員

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館→四条古墳群→新沢千塚古墳群→歴史に想う橿原市博物館(徒歩6km)

- 休館日
月曜日・5月7日(木) ただし、5月4日(月) は開館
- 開館時間
9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 入館料
大人 800円(500円)
高校・大学生 450円(350円)
小・中学生 300円(250円)
●() 1歳20名以上の団体料
●小学生未満は無料。
●市内の小・中・高・特別支援学校生等は、通学校教員の引率がある場合、児童・生徒・教員は無料。
●身体障がい者手帳・療育手帳を所持の方、精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。
●外国人観光客は無料。(パスポートをご提示ください。)



『日本書紀』において、^{けいたいだいおう}継体大王は、^{おおともし}大伴氏・^{ものべし}物部氏・^{こせし}巨勢氏などヤマトの豪族たちが集まり、越前（『古事記』では近江）から新しく迎えた天皇として記されています。

大阪府高槻市の^{いましろづか}今城塚古墳は、6世紀前半代における最大規模の前方後円墳（墳丘長 181m）で、^{みささき}継体の陵と考えられます。また、大阪府をはじめ福井県・滋賀県・愛知県などには継体とそれを擁立した政治勢力に関連する考古資料があり、研究がすすんでいます。奈良県にもまた、継体や大伴氏・物部氏・巨勢氏などに関わる考古資料が存在します。

1960～70年代に調査された^{ぬかた}額田部狐塚古墳・^{わりづか}割塚古墳・^{いちおほか}市尾墓山古墳などの資料を再整理するとともに、最新の資料を加えて、6世紀の開幕を告げる継体大王の時代に、ヤマトの政治勢力がどのような活動をおこなっていたかを考古資料から迫ります。

●主な展示品●

- 女子埴輪（両手をあげる巫女）／今城塚古墳（高槻市教育委員会所蔵）
- 重要文化財 画文帯四仏四獣鏡／金剛輪寺旧蔵
- 神人歌舞画像鏡・神人車馬画像鏡／トツ古墳（以上 京都国立博物館所蔵）
- 馬形埴輪／味美二子山古墳（春日井市教育委員会所蔵）
- 名古屋市指定文化財 画文帯仏獣鏡／大須二子山古墳（名古屋市博物館所蔵）
- 円筒埴輪／断夫山古墳（名古屋市教育委員会所蔵）
- 垂飾付耳飾・金箔貼ガラス玉／星塚2号墳（奈良国立博物館所蔵）
- 鳥足文土器／星塚2号墳周濠（天理市教育委員会所蔵）
- トンボ玉・水晶製三輪玉・金銅製馬具類／市尾宮塚古墳（高取町教育委員会所蔵）
- 国宝 仿製画文帯仏獣鏡・獸帯鏡／藤ノ木古墳（文化庁所蔵・当博物館保管）
- 垂飾付耳飾・金銅製馬具類・水晶製切子玉／割塚古墳（当研究所・博物館所蔵）

●関連行事●

【研究講座】

13:00～16:30（開場 12:00 聴講無料、申込み不要）

会場：奈良県立橿原考古学研究所講堂

4月26日（日）

坂 靖（当博物館）「継体大王とヤマト」

田中 俊明氏（滋賀県立大学教授）「継体大王と武寧王」

5月17日（日）国際博物館の日記念事業

赤塚 次郎氏（NPO 法人古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク理事長）「尾張連氏と断夫山古墳」

宮崎 康雄氏（高槻市教育委員会文化財課課長）「継体大王と今城塚古墳」

6月7日（日）

小栗 明彦（当博物館）「継体大王と尾張型埴輪」

堀 大介氏（越前町織田文化歴史館学芸員）「継体大王と越前・若狭の古墳」

【列品解説】

4月26日・5月17日・6月7日 10:30～11:30（当博物館特別展示室。申込み不要。入館料が必要。）

解説：当博物館学芸員

【遺跡見学会】

5月2日（土）「大伴氏の遺跡と古墳群」

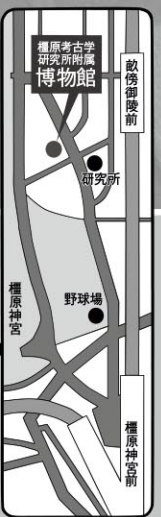
10:30 当博物館受付前集合（資料配付） 16:30 終了予定

（事前申込み不要。当博物館の入館料、歴史に憩う橿原市博物館の入館料が必要です。小雨決行・昼食持参）

案内：石坂泰士氏（歴史に憩う橿原市博物館学芸員）・当博物館学芸員

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館→四条古墳群→新沢千塚古墳群→歴史に憩う橿原市博物館（徒歩 6km）

背景は市尾墓山古墳石室と石棺（提供：高取町教育委員会）



■ 休館日

月曜日・5月7日（木）ただし、5月4日（月）は開館

■ 開館時間

9:00～17:00（入館は16:30まで）

■ 入館料

大人 800円（500円）

高校・大学生 450円（350円）

小・中学生 300円（250円）

※（ ）内は20名以上の団体料金

- 小学生未満は無料。
- 県内の小・中・高・特別支援学校生等は、通学校教員の引率がある場合、児童・生徒・教員とも無料。
- 身体障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方、精神障がい者保険福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。
- 外国人観光客は無料。（パスポートをご提示ください。）

- 近鉄橿原線 畷御陵前駅下車 西へ徒歩約5分
- 近鉄南大阪線 橿原市宮前駅下車 北へ徒歩約15分

●次回の展示

『大和を掘る』33

7月18日（土）～9月6日（日）